

事業評価書

補助事業名	浜松飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：消防ポンプ自動車）整備事業						
補助事業者名	浜松市長						
実施場所	浜松市中央区曳馬六丁目178番地の1（中支団第3方面隊第9分団）						
補助事業の成果の目標	浜松市における非常備消防体制（消防団）について、市内72箇所の消防団に計88台の消防ポンプ自動車が配備されている。 各消防団に消防ポンプ自動車が配備（山間地の消防団には2台以上配備）されているが、故障等により緊急対応ができないことがあってはならないことから、経年劣化や老朽化した車両については、計画に基づいた更新が求められている。 このことから、当該補助事業により消防ポンプ自動車を更新することで、緊急時の出動体制を維持することにより、市民が安心して生活できる環境を整備することを目標とする。						
補助事業の内容	消防ポンプ自動車（CD-1型） 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 26,730,000					円 26,730,000
	交付金額	24,615,000					24,615,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	老朽化に伴う重大な故障等が発生する前に、「非常備消防車両更新計画」に基づき、消防ポンプ自動車の更新ができたことから、市内全域の消防力の低下を回避し、かつ、災害対応能力が維持されたことで、市民が安心して生活できる環境が整備された。 車体へ特定防衛施設周辺整備調整交付金事業を活用した旨を記載するとともに、貸与式において、各自治会、分団関係者及び地元住民等に対し、当該車両を更新した旨を周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	台帳等による配備年度の確認をしていく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	浜松飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：高規格救急自動車）整備事業						
補助事業者名	浜松市長						
実施場所	浜松市中央区下池川町19番1号（浜松市消防局）						
補助事業の成果の目標	高規格救急自動車（以下、「救急車」という。）を計画的に救急車を更新していくことで、救急体制を維持し、市民が安心して生活できる環境を整備することを目指している。 浜松市における現状の救急体制は、市内の局、本署、出張所に計30台の救急車を配備し、傷病者の搬送等に対応している。 救急車の市内充足率は現在100%であり、市内全域をカバーできてはいるものの、近年の救急出動件数の増加（令和5年：43,868件「前年比2,477件増」）に伴い、対応する救急車の故障等も増加していることから、使用年数や走行距離に基づいた車両更新を整備している。						
補助事業の内容	高規格救急自動車（2400CC・4WD）						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 36,979,800					円 36,979,800
	交付金額	34,052,000					34,052,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	高規格救急自動車の更新ができたことから、救急体制を維持し、市民が安心して生活できる環境を整備することが実現した。 車体へ防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムを記載することで、地元住民等に対し、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業を活用して当該車両を更新した旨を周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	台帳等による配備年度の確認をしていく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	浜松飛行場関連公共用施設（交通施設：和合78号線外2線）整備事業						
補助事業者名	浜松市長						
実施場所	浜松市中央区和合町地内						
補助事業の成果の目標	浜松市では生活道路の安全対策や住民から要望を受けた身近な道路の維持管理対策に取り組んでいる。浜松飛行場の周辺自治会から、歩行者の安全確保を目的とした側溝の蓋かけ工事の実施についての要望書を受領した。 このため、側溝等の改良工事を実施し、歩行者の安全確保を目標とする。						
補助事業の内容	道路改良舗装工事 L=316m						
補助事業の始期及び終期	令和2年度から令和6年度まで(令和3年度を除く)						
事業費及び交付金額		2年度	4年度	5年度	6年度		計
	事業費	円 9,562,300	円 10,619,400	円 9,721,800	円 15,194,300		円 45,097,800
	交付金額	6,827,000	10,000,000	9,691,000	13,474,000		39,992,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	当該生活道路を使用する地元自治会に対するアンケート調査の結果、側溝蓋の新設などを行ったことにより利便性、安全性の向上が図られたとの回答があった。側溝に蓋をかけることにより、車両がすれ違いを行うことができるようになり、目標であった歩行者の安全が確保されたといえる。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金による実施を回覧文及び工事看板への掲載により周知し、自治会長より回覧文及び工事看板により事実を知った旨の回答があった。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	浜松飛行場関連公共用施設（交通施設：富塚 3 6 1 号線）整備事業						
補助事業者名	浜松市長						
実施場所	浜松市中央区富塚町地内						
補助事業の成果の目標	浜松市では生活道路の安全対策や住民から要望を受けた身近な道路の維持管理対策に取り組んでいる。浜松飛行場の周辺自治会から、通学路及び住民の歩行者用通路の確保を目的とした側溝の蓋かけ工事についての要望書を受領した。 このため、側溝等の改良工事を実施し、歩行者の安全確保を目標とする。						
補助事業の内容	道路改良舗装工事 L=108m						
補助事業の始期及び終期	令和2年度、令和6年度						
事業費及び交付金額		2年度	6年度				計
	事業費	円 7,810,000	円 8,540,400	円	円		円 16,350,400
	交付金額	6,300,000	7,520,000				13,820,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	当該生活道路を使用する地元自治会に対するアンケート調査の結果、側溝蓋の新設などを行ったことにより利便性、安全性の向上が図られたとの回答があった。側溝に蓋をかけることにより、車両がすれ違いを行うことができるようになり、目標であった歩行者の安全が確保されたといえる。 また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されていることを回覧文及び工事看板への掲載にて周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						